① 環境にやさしい循環型社会の形成

二酸化炭素排出抑制対策事業費 拡充

3億1,760万円

(前年度)

980万円

担当課 環境防犯課 電話番号

74-8082

1. 本市の現状と課題

平成28年5月に閣議決定された「地球温暖化対策計画」では、二酸化炭素排出量を2030年度までに 2013年度対比で26%削減するとの中期目標を掲げています。このうち、地方公共団体の公共施設を 含む部門では、2013年度対比で約40%の削減と大変厳しい目標が設定されています。

2. 平成30年度事業の内容

本市においても、平成29年度に改定した「地球温暖化対策の推進に関する法律」の規定に基づく地方公共 団体実行計画事務事業編に基づき、公共施設の照明や空調設備を省エネタイプに更新します。

3. 目標値または実施により求める効果

公共施設の照明や空調設備を省エネタイプに更新することにより、二酸化炭素排出抑制対策を図ることができ、 さらに光熱費も削減できることになります。

	国の負担	19,869
財源	その他	11,840
1/24N	市の負担	51

	(単位:万円)
委託料	31,760
	委託料

未来のために、いま選ぼう。

継続 ごみ減量化リサイクル推進事業費

425万円

(前年度)

460万円

担当課 環境防犯課

電話番号

74-8082

1. 本市の現状と課題

循環型社会の構築に向けて、ごみの発生抑制を推進する3R運動(リデュース:廃棄物の発生抑制、リユース: 再使用、リサイクル:再資源化)の啓発に努める必要があります。

2. 平成30年度事業の内容

氷見市連合婦人会に委託し、ごみの減量化・資源化を積極的に推進するとともに、資源リサイクルの推進を図る ため、集団で資源回収を行った団体に報奨金を交付します。

3. 目標値または実施により求める効果

本事業により、さらなる循環型社会の推進に努めます。

	市の負担	425
財		
源		

		(単位:万円)
経	報償費	370
費力	報償費 委託料	30
]訳	補助及び交付金	25



継続 景観づくり事業費

32万円

(前年度)

61万円

担当課 都市計画課

電話番号

74-8078

1. 本市の現状と課題

都市環境の変化により、自然環境と調和した集落景観や、中心市街地の連続的なまちなみ、特徴的な黒瓦の家並みが失われる恐れがあります。氷見らしい景観を守り、有益な資源として積極的に活用していくことが求められています。

2. 平成30年度事業の内容

良好な景観づくりを推進するため、建築物や工作物の形態・デザインなどの基準を定めた「景観計画」を策定します。また、身近な景観を発見し良好にしていくための勉強会を開催します。

3. 目標値または実施により求める効果

原風景となる「氷見らしい景観」を守り、魅力を高めることで、都市の価値向上を目指します。

これにより、郷土愛の醸成や交流人口の拡大を図ります。

(単位:万円)

	県の負担	5
財源	市の負担	27

本 小 兵			(平位:7511)
##	経	旅費	18
内 報償費	費内	報償費	5
訳その他	訳	その他	9



市街地の揃った黒瓦の家並み

継続 花いっぱい運動事業費

(前年度)

578万円 604万円

担当課 花みどり推進室

電話番号

91-7117

1. 本市の現状と課題

高齢化が進み、花壇の維持管理が困難な地域が増えています。また、人口減少により地域緑花のリーダーとなる人材(頭取・グリーンキーパー)も減少傾向にあり、市内の緑花活動の衰退と後継者不足が課題となっています。

2. 平成30年度事業の内容

地域や学校、保育園などの公共施設への花苗配布を行います。特に、一年草とともに管理が比較的容易で独自に増やしていくことが可能な「宿根草」や「多年草」を多く配布します。

3. 目標値または実施により求める効果

「宿根草」や「多年草」を根付かせることで、苗の植え替えなど管理に対する負担の軽減を図るとともに、花と緑あふれるまちを目指します。

(単位:万円)

財源雑入343市の負担235

		(
経	消耗品費	571
費力	負担金	6
訳	通信運搬費	1



継続 花づくり愛好者育成事業費

44万円

担当課 花みどり推進室 電話番号

(前年度)

47万円 91-7117

1. 本市の現状と課題

次世代の緑花推進の担い手を育てることが課題となっています。そのためにも従来の園芸の枠を越え園芸に 親しみの薄い若い世代が、楽しみながら自然と触れ合う機会をつくっていくことが重要です。

従来の園芸に限らず、自然体験活動や木育活動など、多様な分野との連携を模索する必要があります。

2. 平成30年度事業の内容

ひみ花とみどりのフェスタや花と緑の日曜学校など、市民が花や緑に親しむイベントや講座を開催します。

3. 目標値または実施により求める効果

花と緑に親しむ機会を増やし、裾野を広げることで、将来の緑花の担い手を育みます。

44

(単位:万円) 委託料

33

9

2

消耗品費 内 訳 報償費



ひみ花とみどりのフェスタ

拡充 花と緑の地域づくり事業費

(前年度)

135万円

485万円

花みどり推進室 担当課

電話番号 91-7117

1. 本市の現状と課題

市の負担

財

源

これまで緑花の推進を担ってきた方々の高齢化に伴い、地域花壇の数が減りつつあります。

そのため、管理団体の広域連携化や、グランドデザインに沿った緑花エリアの選択と集中、さらには緑花推進に 向けた機運の醸成を図ることが求められています。

2. 平成30年度事業の内容

花壇管理団体の設立を支援し、地域花壇の改良や街中のプランターなどを整備する他、花壇コンクールを開催 します。

|3. 目標値または実施により求める効果

花と緑の地域づくりを推進し、緑花推進に向けた機運の醸成を図ります。

Ξ.	雑入	15
財 源	市の負担	470
1/41		

		(単位:万円)
経	委託料	388
費力	委託料 原材料費	60
]訳	その他	37



花壇コンクール表彰式

継続 環境美化推進事業費

1,016万円

(前年度)

1.058万円

担当課 環境防犯課

電話番号

号 74-8065

1. 本市の現状と課題

快適で住みよい街づくりを推進するため、地域やボランティア団体と協働し美化活動を実施しています。 また、富山湾の魅力を発信する応援組織「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟していますが、本市の美しい 海岸の魅力をさらに観光資源としての価値を高め、環境保全に努めたいと考えています。

2. 平成30年度事業の内容

6月に「クリーン大作戦」、7月に「一斉清掃」を実施し、市民ぐるみで活動に取り組む一方、ボランティアの美化活動を援助します。ビーチクリーナーを導入できる海岸は機械による清掃を実施します。また、ごみのポイ捨て防止対策として、マナー向上啓発看板や監視カメラを設置します。

3. 目標値または実施により求める効果

地域やボランティアと協働し美化活動を実施することで、快適で住みよいまちづくりを推進できます。

また、現在及び将来の市民の健康で文化的な生活の確保に寄与することにつながります。

(単位:万円)

	県の負担	515
財 源	県の負担 市の負担	501
10/41		

		(辛四.711)
経	委託料	633
費 齿	使用料及び賃借料	205
訳	委託料 使用料及び賃借料 その他	178



7月第1日曜日実施の市一斉清掃

※続 きれいな水づくり推進事業費

(前年度)

3,715万円

担当課 上下水道課

電話番号

74-8207

2,636万円

1. 本市の現状と課題

生活環境の改善や川、海等の水質を良好に保全するため、地域の特性に合わせた汚水排水処理対策を推進する必要があります。

2. 平成30年度事業の内容

下水道未整備地区において合併処理浄化槽を設置する個人や地域ぐるみで浄化槽整備に取り組む地域への助成を行います。

3. 目標値または実施により求める効果

生活環境の改善や川、海等の水質の保全を図ります。

(単位:万円)

	国の負担	618
財 源	県の負担	588
<i>(</i>)	市の負担	1,430

経	補助及び交付金	2,611
費力	補助及び交付金 委託料	20
訳	負担金	5



拡充 公共下水道整備事業費 【下水道特別会計】

1億4,699万円

(前年度) 1億5,414万円

担当課 上下水道課

電話番号 74-8081

1. 本市の現状と課題

生活環境の改善や川、海等の水質を良好に保全するため、計画的に下水道整備を行っていく必要があります。

2. 平成30年度事業の内容

都市計画道路氷見伏木線の周辺を重点的に、下水道管の整備を行っていきます。

また、農業集落排水地区の白川、十二町地区を公共下水道へ接続するための実施設計を行います。

3. 目標値または実施により求める効果

汚水処理を氷見市環境浄化センターに集約することにより、効率的な施設管理に努めます。

(単位:万円)

	国の負担	2,660
財 源	市債	3,760
D/AN	その他	8,279

		(辛世.刀口)
経	工事請負費	12,568
費肉	工事請負費 委託料 その他	1,010
]訳	その他	1,121

